

STEP5. 事業プレゼンテーション

ビジネスプランの魅力を伝えよう！

事業プレゼンテーションには「鉄板の型」があります。ここでは、最低限基本となる9つのスライド構成を紹介するので、参考にしながら作ってみてください。

Slide. 1 イン트로ダクション **重要**

1枚目は長く表示されるため、**プラン概要やイメージが伝わるスライドにしましょう。**①商品名（タイトル）、②価値が伝わるキャッチコピー、③イメージ写真、④名前の4点セットがオススメです。

※仮想のプランです



Slide. 2 ターゲット・悩み **重要**

序盤で最も重要なキースライドです。繰り返しますが、ビジネスは問題解決。お客様が誰で、どんな課題を抱えているかを、明確に示すことが重要です。聴講者が共感しやすい表現にしましょう。

顧客の課題

自分のスキルはもう時代遅れじゃないのか…？
将来が不安でしょうがない…

何かスキルを身に着けたい

でも、オンライン学習は続かない…



Slide. 3 商品紹介・解決策 (Solution)

「この課題を解決するのが、〇〇です！」という鉄板トークを使い、商品紹介・解決策を提示します。もし可能ならスライドを1枚追加して、商品デモを示しましょう。（動画もGood!）

サービス紹介

地域特化型のITスキルアップ講座「デジタルキャンプ静岡」



- 特徴1
- 特徴2
- 特徴3

Slide. 4 ベネフィットをBefore→Afterで示す

本商品の「ベネフィット（提供価値）」を示します。スライド2で提示した「悩み」が、この商品によってどんな「未来」になったのかを、**Before→Afterで示す**ことが有効です。

Before

スキル不足を感じており、
将来が不安で仕方ない



After

実践的なデジタルスキルが身に
着き、将来への不安が解消



Slide. 5 商品説明

商品の説明をします。ポイントは、「この商品なら、本当に実現できそうだ」と思わせる『**納得感**』を提示することです。長すぎず簡潔に。ただし、分かりにくい商品は丁寧に紹介しましょう。

商品説明



- 説明1
- 説明2
- 説明3

Slide. 6 ビジネスモデルの図解と価格

ビジネスモデルの**図解**と、**価格**を示します。シンプルな図解を用いて、関係者、サービスの流れ、お金の流れ、価格を説明することで、ビジネスモデルの概要を伝えることができます。



Slide. 7 売れる根拠

重要 難

非常に重要な、後半のキースライドです。この商品が「**本当に売れるのか?**」という根拠を示します。

大変難しいため、初めてビジネスプラン作りに挑戦する方は、できる範囲で挑戦してください。

売れる根拠

インタビュー：18人 買いたい人：2人

例：鈴木〇〇さん
32歳 会社員 製造業

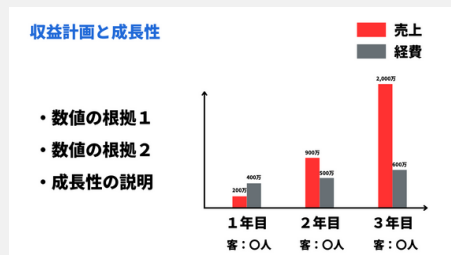
~~~~~  
~~~~~  
~~~~~  
~~~~~

パターン①：すでに売れている場合・・・この場合は、販売実績を示せばOKです。

パターン②：まだ売れていない場合・・・売れる根拠を、説得力を持って示すことが必要です。具体的には、顧客へのインタビュー数や、実際に「買いたい」方がどれだけいたかを示します。この時、具体的なお客様を1・2名紹介できると、プレゼンの説得力が非常に高くなります。

Slide. 8 収益計画と成長性

この事業では、どのくらいの「**売上**」「**利益**」「**成長性**」が期待できるかを、魅力的にプレゼンします。なお、細かい数字の説明は難しいので、詳細は配布資料として配る方が見やすいでしょう。



Slide. 9 ビジョン

最後に、この事業を通じて自分達が成し遂げたいメッセージ『**ビジョン**』を伝え、プレゼンを締めくくります。また、「ぜひ投資してください」などの『**お願い**』がある場合は、それも伝えましょう。



Slide. X その他

ここで紹介したのはあくまで基本の型です。各チームで**工夫してみる**と良いでしょう。例えば「クイズを出す」、「寸劇をする」、実際に商品がある場合は「デモを見せる」、食品なら「試食・試飲してもらおう」など、様々な方法が考えられます。また、「実体験を生々しく紹介する」ことで、より説得力のあるプレゼンとなります。

スライドの枚数は、発表時間やトークスタイルに応じて自由に調整してください。デザインも重要ですが、本講座ではデザインよりも内容に時間を割いて欲しいと思います。

プレゼンでは**プランの質**はもちろんですが、**分かりやすさ**と**情熱**も大きな評価ポイントです。プレゼンに慣れていない場合は、練習をしたり、誰かに見てもらい、アドバイスを受けると良いでしょう。